



## SPORTS JAPAN PROJECT

スポーツ振興くじ (toto・BIG) の運営・販売元である独立行政法人日本スポーツ振興センターは、その収益によってアスリートの育成や身近な地域のスポーツ活動などに対して多くの助成を行っています。

### おうやま 王山運動場 (前橋市総社町1-8-2)

市街地から近く、テニスコート4面、400メートルトラックを整備した運動場。スポーツ振興くじの助成金を受けて、トラックレーンの全天候型舗装改修、投てき場の改修を実施。利用者がより安全に、より快適に、スポーツに打ち込める環境が整いました。



砲丸投げの練習風景。投てき競技が練習できる運動場は少ない



300mから400mになり、競技者にとって利用しやすくなった

# Love Sports GUNMA

vol.1

群馬県内の助成を受けたスポーツクラブや施設を、FMぐんまパーソナリティ、ザスパクサツ群馬、施設管理運営者の3つの視点から紹介します。

# スポーツは育てることができる!

## ■快適で安全な競技場が誕生

佐藤 totoの助成によって、王山運動場はどう変わりましたか?

鈴木 当初は土のトラックレーンでしたが、1979年のオープンから年月が経ち劣化が目立っていました。しかもトラックの一周は300メートルとし、さらに全天候型の舗装を施しています。利用者は大会本番に近い形で、しかも雨天でも安全に練習できるようになりました。投てき場も広く

専用化でき、県内で唯一、年間を通して安全に利用することができます。

笹川 中学時代陸上部に所属し、短距離と砲丸投げをしていました。全天候型のトラックというのは県大会を開催するような大きな競技場に限られていましたから、当時の私たちにとっては夢の存在でした。ここで練習できる子どもたちがうらやましいですね。

金子 サッカーに限らず、小さい頃から良好な環境でスポーツを始めることによって、より上を目指したいという向上心が芽生えるのではないのでしょうか。こうした環境づくりを、いろいろなスポーツ分野で続けてほしいと思います。

## ■より上の舞台へ羽ばたくベースづくりの場

佐藤 レーンの色が青色なのはなぜでしょうか。

鈴木 青は気分が晴れやかになって集中できると言われています。

笹川 コンマ5秒くらい速く走れそうですね。

金子 助成によって環境の良い施設ができるというのは、それこそコンマ5秒の世界で戦っている競技者にとって、とても良いことですね。

佐藤 運動場を利用している人たちはどのような年齢層でしょうか。

鈴木 一番多いのは中学生や高校生ですが、ウォーキングに利用する近所の方々も多くなります。また、投てき競技の練習ができる運動場は県内では数少なく、好評です。

笹川 市内中心部に近く、市民が利用しやすい。いつでも誰かが練習したり楽しんだりしている姿が見られますね。



一番多かった要望に応え、400メートルトラックを実現!

競技にもレクリエーションにも健康増進にも最適。

プロを目指すには、小さい頃から整った環境で練習を。



上毛新聞社編集局報道本部運動部記者  
佐藤 秀樹(さとう・ひでき)  
ザスパクサツ群馬の担当記者として、全国を取材で飛び回る。



前橋市文化スポーツ振興財団事務局次長  
鈴木 良宏(すずき・よしひろ)さん  
前橋市にある文化施設(3施設)・スポーツ施設(22施設)・公園(2施設)の管理運営を行う。



ザスパクサツ群馬営業部サブマネージャー兼ホームタウン推進室長  
金子 真美(かねこまみ)さん  
ザスパ創設時より運営に携わってきた、チームの「生き字引」的な存在。



エフエム群馬報道部チームリーダーアナウンサー・記者  
笹川 裕昭(ささがわ・ひろあき)さん  
「ユウガチャ!」(16:00~18:55)で月~水を担当。ザスパクサツ群馬をはじめ、スポーツの取材多数。